



2015 -2016 年度

国際ロータリー会長：K. R. ラビンドラン「世界へのプレゼントになろう」

第2560地区ガバナー：山本 和則「夢 (gift) を明日へ繋げよう」

**三条北ロータリークラブテーマ「ロータリーの輪を広げよう」**

会長：外山 晴一  
幹事：渋谷 義徳  
SAA：石川 一昭

例会日：火曜日12:30～13:30  
例会場：三条ロイヤルホテル TEL.34-8111  
事務局：三条市本町3-5-25三条ロイヤルホテル内  
TEL:0256-35-7160 FAX:0256-35-7488



HP:<http://www.sajo-nrc.org>

AD: [north@sanjo-nrc.org](mailto:north@sanjo-nrc.org)

**本日の行事：「米山月間」**

- ◆本日の出席：66名中39名
- ◆先々週の出席率：65名中53名 80.30%  
(前年同期 88.24%)
- ◆9月の出席状況：会員数66名  
例回数 4回  
平均出席率 80.30%  
前年同月 83.82%

- ◆本日のゲスト：RI第2560地区  
米山記念奨学委員会  
奨学生選考委員長 宇尾野 隆 様

**◆先週のメイクアップ**

10月7日地区大会記念ゴルフ大会  
中條耕二、岡田 健  
石丸 進、樋口 勤

9日新会員オリエンテーション  
渡辺はま子、花井知之  
斎藤良行、中條耕二  
外山晴一、渋谷義徳  
早川瀧雄、岡田 健  
丸山 勝、佐藤文夫

**13日選考委員会**

外山晴一、渋谷義徳  
岡田 健、金子太一郎  
佐藤秀一、中條耕二

**会長挨拶：外山晴一会長**



(ロータリーにおける奉仕)  
フランスにおいて特権的だった貴族に求められていたノブレス・オブリージュ(貴族の義務)を、イギリスでは新興富裕市民層(ブルジュワジー)を貴族と同じジェントルマンにすることにより、彼らにもノブレス・オブリージュを求め、サービス(奉仕)といった。ソーシャルサービス(社会奉仕)とミリタリーサービス(兵役)が代表である。

イギリスではブルジュワジーをジェントルマンとして権力に取り込んだが、古いイギリス社会に飽足りない人は新天地アメリカに渡り、自由、平等、友愛を標榜する理想的な国家を作ろうとした。アメリカ独立戦争に勝利し、イギリスより独立することにより、より自由に金儲けできる国、経済学的に言うと自由に資本を増殖させることのできる資本主義国家を作った。

しかし東部エスタブリッシュメントやWASP(ホワイト・アングロサクソン・プロテスタント)と言われているアメリカの支配層になる人々はただ金を儲けるだけでなく、支配の倫理規範をイギリスのジェントルマンに求めた。子弟を大学の入れ、教養と品性と倫理観を身につけさせた。ピルグリムファーザーズがアメリカに渡ったのが1620年でハーバード大学が出来たのが1636年である。彼らは教養と倫理性において本家イギリスをしのぎ、世界をリードすることを目指した。

アメリカに生まれたロータリークラブの奉仕の精神の源流はこのような歴史の中にある。

ロータリーの奉仕をライオンズと比べると、ロータリーはI serve、ライオンズはWe serveとされている。ライオンズはチームワークでの奉仕を重視し、団体奉仕の方が、効果があるとの考えだ。それに対してロータリーは個人奉仕が基本だ。個々人が確固たる自主性と個別の目標を持ちながら個人で行うのがロータリーの特色である。この方がトータルとしてより効果的であるというのがロータリーの考えだ。

私は市民運動を行うことを私の社会奉仕活動の一つとしている。このたび、「まやかしの教育」という三条市の一体校に象徴される一貫教育を批判する本の出版に協力した。是非、お読みいただきたい。また、会社社長という職業でもって社会奉仕できるようにダイバーシティ経営を標榜している。ダイバーシティ経営という女性社員を活躍させることのように取られているが、女性に限らず、外国人、高齢者、身障者、罪を犯した更生者などの多様な人を雇い入れ、すべての社員に能力を発揮してもらう経営を目指している。経営を継続し、発展させることが一番の社会奉仕だと思っている。

## 幹事報告：渋谷義徳幹事

- ・新潟西RCより 創立40周年記念誌 送付について（受付に置いてあります）
- ・山本ガバナーより 地区大会に於ける選挙人の「信任状」について
- ・山本ガバナーより ガバナーノミニー決定のお知らせ  
2017-18年度ガバナーとして  
新保清久氏（新潟万代RC）が決定しました。
- ・高田RCより 60周年記念式典出席の御礼
- ・三条市共同募金会より 街頭募金報告と御礼



## \*\*\*\*\*ロータリー財団ボックス13日現在累計186,000円\*\*\*\*\*

岡田 大介君 協力！  
石川 友意君 BOXに!!

## \*\*\*\*\*米山奨学ボックス13日現在累計291,000円\*\*\*\*\*

中條 耕二君 米山月間です。外山年度も目標に向かって  
外山 晴一君 宇尾野委員長様、本日はありがとうございます  
佐藤 弘志君 今月は米山月間です。皆様の浄財よろしく。宇尾野委員長、ご苦労様です。  
松山 浩仁君 父が先日88歳の誕生日を迎えましたが先月末、体調を崩し直前まで森先生の所で  
お世話になっていました。無事退院できて良かったです。先生ありがとうございます  
羽賀 一真君 ニュートリノとは何なのか？本を買って読んで勉強してみましたがサッパリ  
分かりません！  
今井 克義君 宇尾野様、卓話感謝申し上げます。  
◆上記コメントの他に、米山月間を記念し協力しますと言うコメントで全員の方からご協力  
頂きました。ありがとうございました。



## \*\*\*\*\*ニコニコボックス13日現在累計268,000円\*\*\*\*\*

土田百合子君 今週末からお店でハロウィンのコスプレをやります！去年はゾンビなどクオリティ  
が高く、お客様に気味悪がられました。  
羽賀 一真君 日本ラグビーのわかファンになりました！  
斎藤 良行君 先日のオリエンテーションありがとうございました！先輩方の歌の上手さに感動し  
ました！歌の練習から始めます・・・  
渡辺はま子君 先日は大変お世話になりました。中條さん、会長さんに・・・  
早川 瀧雄君 10月9日のオリエンテーションに新会員の渡辺様、花井様、斎藤様、出席ありが  
とうございました。その後、田口さんの店で盛り上がりました。外山会長ボトル3本  
寄付してもらってありがとうございました。  
石川 一昭君 久しぶりに吉田さんとお会いしまして!!嬉しく思いBOXに協力  
吉田 文彦君 今年もおいしい「米」が収穫されました。たくさん食べて健康になりましょう！  
外山 裕一君 1ヶ月ぶりの例会です。『宜しく』で願います。  
本間建雄美君 宇尾野様、ご指導宜しくお願ひします。楽しみにして居ります。  
佐藤 弘志君 宇尾野委員長様ようこそ。ご指導宜しくお願ひします。  
渋谷 義徳君 宇尾野地区米山奨学生選考委員長、卓話ありがとうございます。

齋藤 正君 米山奨学生選考委員長宇尾野様、卓話に感謝して  
 中條 耕二君 宇尾野委員長さん、ご多忙の中、新潟からようこそおいで下さいました。  
 落合 益夫君 ニコニコに協力  
 森 宏君 今年は新潟シティーマラソンにも出場せず、連休のんびりしていました。



## 本日の行事：「米山月間」 R I 第 2 5 6 0 地区米山記念奨学委員会奨学生選考委員長



宇尾野 隆 様 (新潟RC)

地区の委員会に入って5年目ですが先ほど「米山のことは何でも分かる」とご紹介頂きましたが、選考委員は初めてです。宜しくお願ひ致します。

日頃は米山奨学事業に、ご理解頂きご協力頂いていることを心より御礼申し上げます。

又、貴重な例会の時間を頂き重ねて御礼申し上げます。

今、食事を頂きながら週報を見させて頂きました。最後のページにハイライト米山が載ってましてビックリしました。日頃大変キッチリやっ頂いていると感心致しました。

現在、地区では21名の奨学生の支援をしています。奨学生は地区や各世話クラブの行事に参加しロータリー活動の理解と交流を大切にし、世界の平和と母国との懸け橋になるために学んでいます。

今後とも変わらぬご支援をお願い致します。

手元に配布してあります、豆辞典からピックアップしてお話させて頂きますが、後ほど読んで頂きご理解を深めて頂きたいと思ひます。

\*米山記念奨学事業とは？

- ・日本で学ぶ外国人留学生を支援
- ・日本のロータリー独自の事業  
(日本全国34地区合同プロジェクト)
- ・「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会」が運営。財源は全てロータリアンの寄付で成り立っています。
- ・世話クラブ、カウンセラー制度 はこの奨学金の最大の特徴です。奨学生は毎月、世話クラブの例会に出席して手渡しで奨学金を受け取ります。

\*なぜ海外からの留学生を支援するのか？

第二次世界大戦終了後の1945年にアメリカのフルブライト上院議員が提案し発足した教育交流事業フルブライト・プログラムがあり、日本人も約6400人が奨学金を受けアメリカで学んでいます。

日本ロータリーの父と呼ばれる米山梅吉氏の

功績を永遠に偲ぶことが出来る事業として東京RCが始めた「米山基金」はフルブライト奨学金をモデルにしています。「二度と戦争の悲劇を繰り返さないために『平和日本』を肌で感じてもらいたい」と始められた米山基金は僅か5年で日本の全ロータリークラブの共同事業となり、1967年に財団法人ロータリー米山記念奨学会が設立されました。

\*国内最大級の事業規模

年間730人、世界123ヵ国と地域から18,648人を支援してきました。是は外国人留学生を対象とする民間奨学金としては国内最大で、今後、海外からより多くの留学生を呼び寄せようとする日本の政策にも大きく貢献しています。

\*奨学生の国籍のバランス

日本に来ている留学生は90%以上がアジア系で、中でも中国人の絶対数が多い。ロータリーでは指定校に国籍のバランスを考えて推薦してもらう事をお願いしています。地区の選考の際は、優秀性を重視しつつも1ヵ国に偏らない様にしています。今年度は中国人奨学生の割合が大きく減っています。

\*どんな成果が出ているか？

元奨学生(学友)の活躍で分かります。巣立った学友はさまざまな活躍をしています。

- ・モンゴル初の3年生高校を設立 今では小中高、高専、大学を併設し多くの卒業生が日本へ留学しています。
- ・駐日韓国大使
- ・地区ガバナー  
(自らロータリーアンとなる学友もいます)
- ・女性の自立支援  
(ネパール、ラオス、アフガニスタンなど)
- ・台湾で女性初の故宫博物院々長
- ・日本で学んだ剣道を中国の子どもに教え国際試合で中国代表として活躍

\*学友会

奨学期間を終了した後もロータリアンとの接点を持ち、元奨学生同士の交流を深める為に組織されました。現在、国内31・海外6の

学友会が来ています。

＊学友会の活動

- ・第2770地区（埼玉）毎年奨学生と学友が老人福祉施設を訪問し入居者と交流
- ・モンゴル学友会 ウランバートル郊外の日本人墓地で砂漠化を防ぐために植林を実施
- ・第2660地区（大阪）関西学友会ではネパール大地震被災者の為に募金活動を実施
- ・第2620地区静岡・山梨学友会は甲府駅前の清掃活動

◆当2560地区学友会

- ・2006年中越地震の被災者に「足湯」と「水餃子」を提供
- ・2008年中越沖地震被害者仮設住宅（柏崎）をボランティアとして訪問交流
- ・2010年日本文化体験ツアー（茶道）
- ・2012年県内企業見学

＊寄付はきちんと使われていますか？

ロータリアン及び、企業から頂いた寄付金は全額奨学事業（奨学金・世話クラブ補助費）に使われます。会議や人件費などの管理費は利子収入で賄われます。

＊実績

昨年度の個人平均寄付額は15,996円  
最高は2590地区31,506円です。

2560地区は一人平均19,745円（全国9位）です

＊寄付金の種類

普通寄付 クラブで決めた金額×会員数分（全国平均4,747円・当地区4,508円）

特別寄付 会員&企業からの任意の寄付（全国11,249円・当地区15,237円）

＊税制優遇 米山への寄付は所得税・法人税の税制優遇措置が受けられます。

＊ご寄付のお願い

今年度、山本ガバナーは1人当たり20,000円

と掲げられました。

地区の奨学生採用数は寄付額の全国比で決まります。

来年の当地区の奨学生数は21名です。一人でも多くの奨学生を採用できるようご協力をお願い致します。

＊ソウル国際大会

2016年5月28日～6月1日開催

2014年のRI理事会で米山学友も国際ロータリーの学友であることが正式に認められました。米山記念事業がRIに認められ世界的事業になっているということです。

米山奨学事業をテーマとする分科会が国際大会の正式プログラムに入ります。（史上初）友愛の広場に奨学会としてブースを出展  
国際大会に参加される会員は是非立ち寄り下さい。

最後に、先ほど紹介しました2770地区の奨学生が老人福祉施設を訪問し、入居者と歓談した時に「昔は戦争をしたけれど、これからは仲良くしましょうね」と言って手を取り合って涙を流していたそうです。

奨学生はこれから先ずっと、この言葉を忘れることは無いと思います。

国際交流がすぐ平和に結びつくとは限りません。上手く交流できない奨学生もいます。

一人一人の気持ちを紡いでいく地道な活動は、私たちの先輩ロータリアンが60年以上続けている事です。成果は着実に出来ていると思います。

今のロータリアンにとって大変誇りに思えることだと思います。長く続けて来た米山の灯、米山のタスキをこれからも続けていけるように皆様のご支援をお願いします。

ご静聴ありがとうございました。



2016年のソウル国際大会は 米山 に大注目!

ソウルで米山大集合!

Go!Go!  
ソウル

2016年のソウル国際大会では、米山史上初となる「分科会」を開催し、世界のロータリアンへ米山奨学記念事業をPRします。また、世界各国からの学友とロータリアンとの交流を目的に大懇親会を開きます。ロータリアンは奨学生・学友に、学友は世話クラブのロータリアンに声を掛け、1人でも多くお願い合わせのうえ、ソウルへお越しください!

開会式のあとはそのまま米山ナイトへGo!

歓迎懇親会【米山ナイト in Seoul】

★ 2016年5月29日 日 19:00～(予定)

★ KINTEX(ソウル国際大会会場)内で開催予定。ロータリアンや米山学友が一堂に会し、思わぬ再会を楽しんだり新たな出会いの場となります。学友による音楽パフォーマンス、各国学友会の活動紹介、世界米山学友会の設立宣言を予定しています。米山ファンが集う熱い夜にしましょう!

国際大会 分科会

★ 2016年5月30日 月 14:00～(予定)

＊時間は変更になる場合があります

分科会タイトル:  
米山記念奨学会の成果ー世界に平和の種をまく日本全地区合同プロジェクトー

★ 国際大会の正式プログラムに米山奨学事業が入ることは米山史上初です。学友によるシンポジウムでは、人生の出会い、夢の実現、未来に向かっての感動のストーリーが披露されます。日本のロータリーが作り育てた米山奨学事業を世界のロータリアンへアピールします。この歴史的瞬間をぜひ見届けてください!



2016年は  
ソウル国際大会へ!

KOREA 2016 SOUL  
28 MAY - 1 JUNE  
ROTARY INTERNATIONAL CONVENTION